

支援プログラム内容 環境教育実践研究センター 教員名 島野智之

事業名	湛水による水田の塩害被害回避の調査
事業の種類	課外体験学習, 及び 室内観察
日程	1 時間以上, 数ヶ月まで
対象	小中高校生
事業詳細	<p>水田に水を溜めることで, 水田の塩害被害が, 宮城県内での調査によって容易に回避できることが, 明らかになってきた.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 塩を土壌中より取り除くという植物 (例えばケナフ, ワタなど) をもちいた, バイオレメディエーションの実験を行う. ・ 湛水 (水を溜めること) によって, 塩が土壌中から 1 ヶ月月程度で, 取り除かれていく過程を観察する. <p>※ 現在, 表土を取り除くことが, 推奨されているが, 水田の本来の表土は, 津波によってすでに失われており, さらに, ここから現在の表土を取り除くことは, 数百年かけて維持してきた水田自体を著しく痛めることになる. そこで, 湛水によって, 水田をこれ以上痛めることなく, 迅速に塩害を回避することを児童, 生徒と一緒に確認し実践する.</p>
開催場所	相談により, 直接うかがって調査・指導いたします。
連絡先	<p>宮城教育大学環境教育実践研究センター島野研究室 TEL : 022-214-3515 Email : satohis"@"staff.miyakyo-u.ac.jp (できるだけ, Email でのご連絡をお願いいたします。"@"を@に変えて下さい)</p>
備考	NPO 法人たんぼ との協力関係による